

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 560603	障がい者医療費支給事業				主管課名	保険年金課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	塚田 芳司				
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち									
		基本事業	医療費助成の充実									
	(1)事業の概要											
	障がい者（精神含む）は治療が長期にわたり、医療費自己負担分も高額になるため、医療費助成することにより障がい者（精神含む）の負担緩和と福祉の増進を図る。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
	(県) 障がい・・・障がい者手帳1～3級、その他 (市) 精神・・・精神障がい者手帳1,2級 全疾病・・・精神障がい者手帳1,2級						名 称		単 位			
							医療費助成件数		件			
							その指標					
	(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		利用者からの申請に基づく受給者証の発行に基づく支払い事務		受給者データのシステム管理		医療機関からの請求に					
26年度計画	前年と同様 変更あり		変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
障がい者 身体障がい者1～3級（腎臓機能障がい4級、進行性筋萎縮症4～6級）、療育手帳A又はB判定者、自閉症状群と診断された者 精神障がい者 精神障がい者1～3級、自立支援受給者、精神障がいと診断						名 称		単 位				
						一定の障がい有する方		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
医療費に係る経済的負担を軽減する						名 称		単 位				
						医療支給費総額		千円				
						その指標						
						(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)
医療費に関する不安を取り除き、安心して医療を受けてもらう						名 称		単 位				
						母子家庭等医療助成受給者数		人				
						子ども医療助成受給者数		人				
						障がい者医療助成受給者数		人				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の活動指標		件	24,010	26,125	26,908	27,715	28,546	29,402				
		人	1,117	1,030	1,061	1,093	1,126	1,160				
(6)の対象指標		千円	147,647	152,302	154,948	158,047	161,209	164,433				
		人	865	776	784	792	800	808				
(7)の成果指標		人	11,772	9,030	9,120	9,211	9,303	9,396				
		人	1,117	1,030	1,061	1,093	1,126	1,160				
		人										
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	01	目	05
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	150,850	153,572	156,454	159,583	162,776	166,031				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	49,857	46,492	48,928	49,907	50,905	51,923				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	18,142	33,002	30,795	31,410	32,038	32,679				
	一般財源	千円	82,851	74,078	76,731	78,266	79,833	81,429				
人件費 B		千円	3,233	3,052	3,052	3,052	3,052	3,052				
正職員従事時間×人数		時間×人	760 × 1	710 × 1	710 × 1	710 × 1	710 × 1	710 × 1				
正職員以外の人件費		千円	370	420	420	420	420	420				
その他費用 C		千円	163	99	99	99	99	99				
トータルコスト A+B+C		千円	154,246	156,723	159,605	162,734	165,927	169,182				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 人	138	152	150	149	147	146				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560603 障がい者医療費支給事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和61年3月 から			個々の疾病等により、医療費が多種多様であるため、医療費の推計が極めて困難である。		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
障がい者の福祉向上のため						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化した内容			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	みよし市障害者医療費支給条例	
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる →	拡大 →	内容		
			できない	縮小 →			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる →	追加 →	内容			
		できない	絞込み →				
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない →	理由 又は 内容			
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない →	理由 又は 内容	財政への負担が大きく、これ以上の医療費支給額の増加は望ましくない		
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある →	庁内事業 →	類似事業名	ある →	内容
効率性	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない →	内容				
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない →	内容				
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある →	現状で適正	内容			
ない →		検討が必要 →					
公平性			受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持